

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【公開番号】特開2011-76264(P2011-76264A)

【公開日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2009-225459(P2009-225459)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 4 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月11日(2012.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置であって、
入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予
備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果と
して予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索手段と、

前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集
中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備
検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予
備検索結果評価手段と、

前記検索クエリ記憶手段に格納された前記検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該
ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索
手段と

を備えたことを特徴とする検索制御装置。

【請求項2】

前記予備検索手段は、複数の単語を含む前記検索クエリから1つの単語を削除し、1つ
の単語を削除した当該検索クエリを前記予備検索クエリとすることを特徴とする請求項1
に記載の検索制御装置。

【請求項3】

前記予備検索手段は、前記予備検索クエリに基づく検索結果に含まれる所定数のコン
テンツ情報の各々から要約文を抽出し、当該所定数の要約文を前記予備検索結果として前記
予備検索結果記憶手段に格納することを特徴とする請求項1または2に記載の検索制御裝
置。

【請求項4】

前記予備検索結果評価手段は、前記所定数の要約文の各々から単語ベクトルを抽出し、
当該所定数の単語ベクトルをグループ化し、当該グループ化の結果を用いて前記集中度を
評価することを特徴とする請求項3に記載の検索制御装置。

【請求項5】

前記予備検索結果評価手段は、前記所定数に対する各グループ内の単語ベクトルの数の
割合を単語ベクトルの出現確率とし、当該出現確率を用いて情報エントロピーを算出する

ことにより前記集中度を評価することを特徴とする請求項4に記載の検索制御装置。

【請求項6】

前記ウェブ検索手段において、前記所定の条件は、前記検索結果に含まれるコンテンツ情報の件数が所定の閾値以上であることであり、

前記検索結果が当該条件を満たさない場合に、前記ウェブ検索手段で用いた検索クエリに基づき、前記予備検索手段、前記予備検索結果評価手段、及び前記ウェブ検索手段による処理を再度実行することを特徴とする請求項1ないし5のうちいずれか1項に記載の検索制御装置。

【請求項7】

ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置が実行する検索制御方法であって、

入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果として予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索ステップと、

前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予備検索結果評価ステップと、

前記検索クエリ記憶手段に格納された前記検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索ステップと

を備えたことを特徴とする検索制御方法。

【請求項8】

コンピュータを、ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置として機能させるプログラムであって、コンピュータを、

入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果として予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索手段、

前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予備検索結果評価手段、

前記検索クエリ記憶手段に格納された前記検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索手段、

として機能させるプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記の課題を解決するために、本発明は、ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置であって、入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果として予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索手段と、前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予備検索結果評価手段と、前記検索クエリ記憶手段に格納された前記

検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索手段とを備えたことを特徴とする検索制御装置として構成される。